

世界文化多様性デーを生け花と日本食で祝うレセプションの開催

2022年5月22日（日）、当館は5月21日の世界文化多様性デー及び国際お茶の日を記念して、生け花ワークショップと和食紹介レセプションを実施し、エチオピア政府関係者、外交団・国際機関関係者等約30名が出席しました。生け花ワークショップでは、草月流のタチアナ・フェルバーグ講師により、生け花の歴史や背景にある考え方等につき説明があった後、講師の指導の下参加者たちが実際に花を生ける体験をしました。レセプションにおいては、参加者が冷茶、抹茶のデザート、寿司、天ぷらといった和食および日本酒など日本特有の食文化を楽しみました。



冷茶を楽しむ参加者



色打ち掛けとそれをモチーフにした生け花作品



伊藤大使による琴の演奏



タチアナ講師による説明



生け花ワークショップの様子1



生け花ワークショップの様子2



生け花作品の鑑賞



レセプションの様子

